

職員研修・・・

開催日：平成17年1月27日（木） 会場：下呂観光会館ホール

行政改革「意識向上分科会」が中心となって、職員に行政改革への意識を高めてもらおうと、全職員を対象にした職員研修会を行いました。職員の勤務への配慮から、午後と夜間の2回に分けて実施、546人の職員が参加しました。

講師には愛知県高浜市の高浜市総合サービス株式会社の新美龍二総務課長と、福島県三春町の遠藤誠作企業局長を迎え、それぞれの町が取り組んできた行政改革について、具体的な事例をまじえながら、お話ししていただきました。

新美さんは、市が100%出資した「高浜市総合サービス株式会社」が、市から約50の業務を受託し、民間の知恵と力を導入したことにより、市職員の削減と民間レベルでの雇用の創出、コストダウンに成功したことをお話しされました。

遠藤さんからは、大型事業の実施により厳しい財政運営を強いられている現状。上下水道事業の外部委託や公営企業改革から町行政改革に向けてのプロセス。情報公開や説明責任の重要性についてお話しをいただきました。

職員の削減や給与と業務のバランスなど、いずれも職員にはたいへん厳しいお話しでしたが、市町村の職員という同じ立場の方のお話しであり、講演終了後のアンケートでも、職員にはたいへん講評で「行政改革への思いを強くした。」というような意見が多数ありました。

